

## サイレントキー

JJ1SXA 池

前号(第55号)の、「年年歳歳」で、「親しき友人、JH1QIQ・黒須さん、JM1WRU・藤田さん、JH1WMP・丸山さん他、多数の方を、次々と鬼籍に送ってしまいました。」・・・という記事を書きましたが、又、此処に悲しい出来事を書く事になってしまいました。

**JA1BSZ** 小沢 **OM** が、3月11日午前8時15分に帰らぬ人となりました。

3月5日の水曜日にお見舞いに行き、話をした時、「240の総会も近づいたが、小沢さんが見えないと、多分皆様に近況を聞かれると思うが、どんな返事にしましょうか?」、「脊髄の手術後、ボチボチとでも答えておいて下さい」と言ったようなやり取りをしたのですが、急性肺炎に罹患、翌々日の3月7日朝容態急変となった次第で、こんなことになるとは夢にも思いませんでした、本当に残念なことになってしまいました。

昨年後半に入院されてから、時々お見舞いにお伺いしましたが、少し具合悪そうな時もあったり、その次には、良くなっていたりを繰り返し、今年2月に入ってから話した時は、「総会には出席大丈夫だね」とか、「総会までにリハビリが間に合わなければ、花見は是非行きましょう」などの話をし、特に印象に残っているのは、やはり2月の時、「具合の悪い時は考えなかったが、この位良くなって来るとマイクを持ちたくなって来たよ」と、話をしていたことです。

その位、元気になって来ていたのですが、本当にもう1度マイクを握らせて賑やかに話をしてもらいたかったです。

入院中も最後まで240のことを心配していました、寂しくなりましたが、これからは、心配しないで、天国から静かに見守っててもらいたいものです。

小沢OMを送って約1ヵ月後の4月14日、私の実弟(JH0UWL)が、不慮の事故であの世に旅立ってしまいました、享年58歳の若さでした。

3メートル位の高さの梯子の上で作業中に誤って転落し、打ち所が悪く、脳挫傷のため、殆んど即死状態だったようです。

彼は最近ゴルフ三昧でしたが、以前は佐渡の山の上から2mSSBでアクティブに活躍しており、東北自動車道をモバイル移動中のJA1WOB斎藤OMともQSOさせていただいたようです

人間の運命というか、人の生命の儚さを感じます、何時何が起こるかは、夢想だに出来ません、悲しみに浸ってばかりいないで、これからを、悔いの残らないハムライフにする事が、先に逝ってしまったサイレントキー諸君への最大の餞となるのでは無いかと考えています。